

地方自治体の関連職場で働く 民間労働者の現状と 雇用確保の取り組み

岡崎市学校給食協会従業員労働組合
特別執行委員 後藤 芳章

学校給食に押し寄せる課題と 雇用確保に向けた 食育推進の取り組み

岡崎市学校給食協会従業員労働組合
特別執行委員 後藤 芳章

略歴

1973年生まれの44歳
2005年に給食協会に就くまで、
仕事が5年以上続かないダメ人間として現在に至る。



労働組合歴

2005年	この仕事に就くまでは労働組合のある職場な
2007年	下っ端役員すら経験せず副委員長 就任
2008年	執行委員長 就任
2012年	愛知県本部 公共サービス民間労組評議会 議長
2014年	特別執行委員 就任
2015年	自治労本部 公共サービス民間労組評議会 全国幹事 就任

愛知県岡崎市



岡崎市学校給食協会

1970年 岡崎市学校給食協会 設立

1971年 北部学校給食センター開設 給食供給開始

・
・
・
・

2013年 一般財団法人岡崎市学校給食協会 設立
岡崎市100%出資の外郭団体へ昇格

2015年 公益財団法人岡崎市学校給食協会 設立



給食調理業務はどんな仕事

- ・ 給食調理は家庭料理の延長ではありません。
- ・ 衛生管理の知識を習得し、実践しています。
- ・ 衛生的に施設を運用するルールを守っています。
- ・ 日常生活の健康管理にも注意しています。
- ・ 野菜洗いから神経を使って調理しています。
- ・ 子供たちの「おいしい」のためにがんばっています。

キーワード

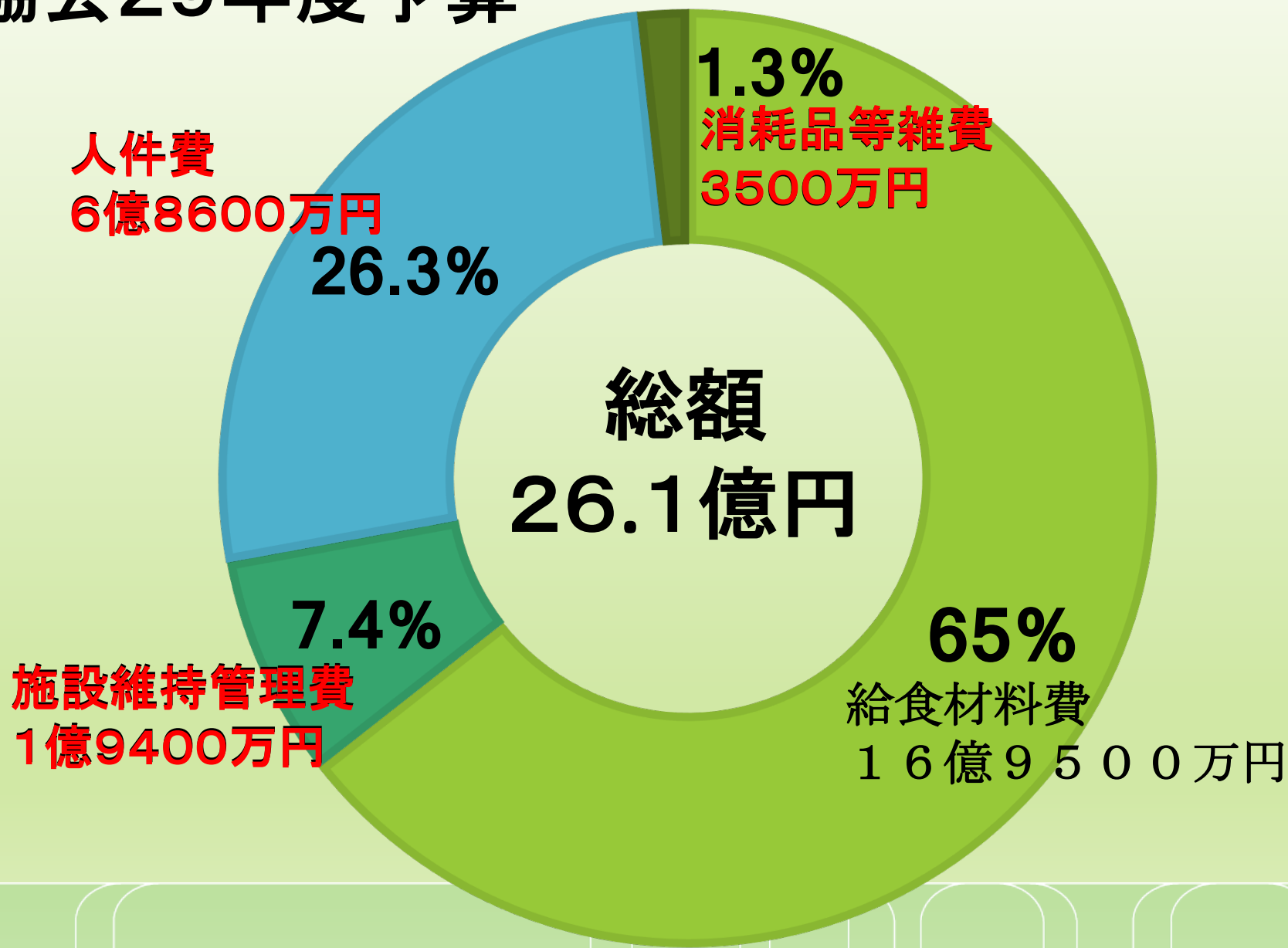
民間委託

- ・ 給食業務のコスト削減が見込まれます。
- ・ 衛生管理体制が維持されるか不安です。
- ・ 給食の安心・安全がどうなるかわかりません。

運営形態の比較

運営形態	事業者	事業目的	委託料
直営	自治体	公共利益	 高
委託	外郭団体		
	民間企業	企業収益	低

協会29年度予算



消耗品費・施設維持管理費を削る

と・・・

- ・ 衛生管理に必要な物品でも必要量が揃えられなくなる。
- ・ 破損・経年劣化した道具類が新調されない。
- ・ 新基準に対応した機材への更新が遅れる。
- ・ 施設・設備の予防保守ができなくなる。
- ・ 労働災害につながる危険個所を改善できなくなる。

ハード的な衛生管理体制の劣化が始まります！

人件費を削ると・・・

- ・ 正規職員・ベテラン職員の退職が増える。
- ・ 職員の非正規化が進む。
- ・ 人の入れ替わりが激しくなる。
- ・ 衛生的な調理の経験が浅くなる。
- ・ 新人指導に割く時間が増える。
- ・ 責任意識が希薄になる。
- ・ 蓄積された技術継承も難しくなる。

安全・安心な給食を守る

人材の劣化が始まります！

低い衛生意識から発生した食中毒

2017年 2 月

東京都立川市内小学校 7 校（約1100人）

給食が原因の集団食中毒が発生

「きざみのり」からノロウィルスが検出される

きざみのり加工業者は・・・

体調不良（下痢・嘔吐）はあったが作業していた

元請から手袋使用の指示を受けていたが、使っていなかった

衛生管理の知識と意識があれば防げた！

民間委託の何が問題なのか？

- ・ 議論している人たちが基礎知識を持っていない。
- ・ コスト以外の学校給食に対するビジョンがない。
- ・ 給食の安全性・信頼性が低下する可能性がある。
- ・ 労働者が犠牲にされている事が度外視されている。
- ・ 公共サービスが企業収益の道具に成り下がる。

コストカットだけが目的の民間委託が問題！

コストカットに執着した末路①

- ① とりあえず実績作りとして安価に請け負う。
- ② 受けたはいいけど利益が出ないと判断する。
- ③ 前触れもなく一方的に撤退（契約解除）する。
- ④ 突然、給食がなくなる。
- ⑤ 次の事業者が見つかるまでお弁当になる。

公共サービスとしての継続性が犠牲にされた！

コストカットに執着したの末路②

- ① 人件費カットで人手不足に陥る。
- ② 随所で手抜き調理が行われるようになる。
- ③ 衛生管理が行き届かず、食中毒発生！
- ④ 受託者が一定期間の営業停止になる。
- ⑤ 給食が再開されても、食中毒の不安が残ったまま。

給食で最も重要な安全性が犠牲にされた！

子どもたちにとってよりよい給食とは

- ・ 『運営コスト』が安いことが最優先ではない。
- ・ 『安全でおいしい給食』が継続的に提供される。
- ・ 『市民(保護者)ニーズ』が反映される。

→高い理念のもと公益性が追求されたもの

- ・ 子どもたちのためにできることが最優先される。
- ・ 給食に必要な安心・安全・継続性が確保される。
- ・ 給食が『教育の一環』としても活用される。

キーワード

食育

給食協会の食育＝給食を起点

- ・ 食育基本法

生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきものと位置付けるとともに、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる

労働組合が

雇用確保の取組として

なぜ**食育**を選んだのか？

労働組合の役割

- ・賃金労働条件の改善
- ・雇用の確保
- ・労働者の権利拡充
- ・職場環境の改善
- ・福利厚生の実施

**使用者との
労使交渉で決定**

※協会の場合の使用者は理事



民間委託可否の決定権は協会使用者にはありません



民間委託は行政や議会で決まっています

行政から見た協会受託事業の内訳

業務内容	公益性	職員
食材購入	極めて高い	事務員
施設管理・修繕	高い	事務員他
調理工程管理	極めて高い	栄養士
給食調理	低い	調理員
食育	極めて高い	調理員





























協会による食育活動の効果

児童・生徒

- ・ 食に携わる人々に対する感謝の気持ちを育む
- ・ 残食の減量（もったいないの思い）

保護者

- ・ 食生活に対する意識の向上
- ・ こどもたちとの接点の増加

自治体

- ・ ビジョンに沿った食育啓発の充実

給食調理員

- ・ 給食調理員の声が直接届けられる
- ・ 調理員のモチベーション向上





ご清聴ありがとうございました